

ウオダス 漁海況速報 No. 1963

発行日 平成29年9月21日
 http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



9月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	4	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	18	⑲	20	⑳	22	23
24	25	26	27	28	29	30

○ 漁海況 □ 漁況

○ヒラメ稚魚分布密度調査結果
 日本海の着底指数は平年を上回る水準。
 太平洋では前年を上回ったものの、平年をやや下回る水準。

○スルメイカの漁獲は依然低調

小泊 (9月16~20日)

スルメイカ	釣り	10隻	650.0kg
ウスメバル	釣り	26隻	492.9kg

平館 (外ヶ浜) (9月1~5日)

ヤリイカ	底建網	1隻	1.0kg
マダイ	定置網	2隻	169.5kg
(614.7kg)	底建網	5隻	445.2kg

三厩 (9月11~15日)

マダイ	釣り	1隻	3.0kg
(9月16~20日)			
クロマグロ	釣り	21隻	960.0kg

三沢 (9月16~20日)

スルメイカ	釣り	11隻	420.0kg
マダイ	刺網	2隻	2.1kg
マダラ	釣り	1隻	150.0kg

下前 (8月26~31日)

スルメイカ	釣り	19隻	6,215.0kg
クロマグロ	延縄	3隻	199.7kg
ウスメバル	釣り	8隻	675.9kg
(2,612.4kg)	刺網	16隻	1,936.5kg

(137.3kg)

ブリ	定置網	2隻	18.4kg
ウスメバル	底建網	4隻	118.9kg
サバ類	定置網	3隻	800.0kg
(1,597.2kg)	底建網	5隻	137.2kg
	刺網	1隻	660.0kg

佐井 (9月1~15日)
とりまとめ中

八戸 (9月16~20日)

スルメイカ	釣り	45隻	11,908.0kg
(32,642.0kg)	まき網	5隻	20,734.0kg
クロマグロ	定置網	4隻	33.0kg
ブリ	定置網	4隻	18,532.0kg
(69,544.0kg)	まき網	2隻	51,012.0kg
マイワシ	まき網	1隻	252.0kg
サバ類	定置網	4隻	171.0kg
(18,733.0kg)	まき網	2隻	18,562.0kg
サケ	定置網	8隻	3,044.0kg

鯨ヶ沢 (9月11~15日)
とりまとめ中

(9月6~10日)

スルメイカ	底建網	1隻	0.7kg
ヤリイカ	底建網	2隻	5.0kg
マダイ	定置網	1隻	133.1kg
(189.0kg)	底建網	4隻	55.9kg
ブリ	定置網	1隻	22.5kg
(52.3kg)	底建網	2隻	29.8kg
ウスメバル	底建網	5隻	18.0kg
サバ類	定置網	1隻	265.0kg
サケ	底建網	2隻	5.7kg

尻労 (9月11~15日)

サケ	定置網	1隻	6.0kg
(21.0kg)	刺網	3隻	15.0kg

大戸瀬 (新深浦) (9月1~15日)
とりまとめ中

白糠 (9月16~20日)

スルメイカ	釣り	9隻	1,080.0kg
マダラ	釣り	5隻	11.3kg

深浦 (9月16~20日)
とりまとめ中

○平成29年度第2回サンマ中短期漁況予報
 (一社) 漁業情報サービスセンターは9月19日、関係機関の情報を取りまとめ、下記のような予報を発表しました。
今後の見通し (9月下旬~11月上旬) 来遊量
 ・道東海域では、9月下旬からゆるやかに増加する。
 ・三陸海域では、10月上旬になると、来遊がある。

大畑 (9月16~20日)

スルメイカ	釣り	13隻	445.0kg
ヤリイカ	定置網	4隻	52.9kg
マダイ	釣り	1隻	2.0kg
(114.7kg)	定置網	5隻	112.7kg
ブリ	定置網	5隻	25.1kg
サバ類	定置網	4隻	935.0kg
サケ	定置網	5隻	1,681.2kg

主要魚種の9月までの累計漁獲量

魚種	海域	対象漁協	漁法	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	5ヶ年平均	2017年	前年比	5ヶ年平均比
スルメイカ	日本海 津軽海峡 太平洋 太平洋	小泊・下前・鯨ヶ沢・深浦 大畑 白糠 八戸	釣り	1,706.5	1,008.9	532.8	491.5	694.8	886.9	266.3	38.3%	30.0%
			釣り	558.9	276.9	234.1	316.5	157.8	308.8	128.8	81.6%	41.7%
			釣り	874.0	580.0	337.0	443.3	294.4	292.1	99.2%	57.8%	
			釣り	1,567.6	1,247.2	963.7	1,183.7	942.6	1,181.0	909.3	96.5%	77.0%
			計	4,707.1	3,112.9	2,067.5	2,435.0	2,089.6	2,882.4	1,755.7	84.0%	60.9%
マイワシ	日本海 太平洋	鯨ヶ沢・新深浦・深浦 八戸	定置網	0.8	1.0	1.1	1.6	1.0	1.1	0.1	11.4%	10.6%
			まき網	1,436.9	491.2	41.9	1,221.1	17.7	641.8	3,635.0	20548.2%	566.4%
サバ類	日本海 太平洋	鯨ヶ沢・新深浦・深浦 八戸	定置網	1.3	5.8	3.2	11.8	16.5	7.7	12.2	74.4%	158.5%
			まき網	25,424.3	25,653.3	24,712.3	16,531.1	3,955.6	19,255.3	3,304.2	83.5%	17.2%
ブリ	日本海	鯨ヶ沢・新深浦・深浦	定置網・底建網	260.7	137.1	182.5	369.8	520.0	294.0	308.4	59.3%	104.9%
タイ	日本海	鯨ヶ沢・新深浦・深浦	定置網・底建網	78.1	50.5	64.7	75.9	58.7	65.6	46.5	79.1%	70.9%
	陸奥湾	外ヶ浜(平館)	定置網・底建網	14.0	17.5	13.5	11.8	11.8	13.7	16.4	139.0%	119.7%

単位：トン

沿岸各地の水温 (9月16日～20日)

日本海 21℃台 津軽海峡 19℃～21℃台
陸奥湾 21℃台 太平洋 17℃～19℃台

今回は平均前回差が-0.7度となりました。

前年と比べると、日本海が-1.4度、津軽海峡が-1.1度、陸奥湾が-1.1度、太平洋が-1.2度となり、平均前年差は-1.2度となりました。

すべての地点で平年を下回っており、陸奥湾内で「やや低め」、その他の海域では「かなり低め」となっています。

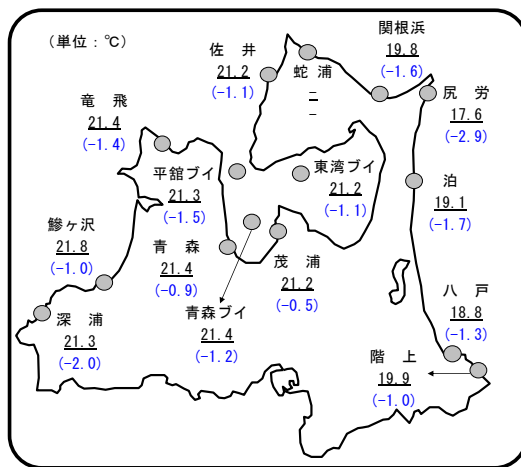


図 定地水温(9月16日～20日)
平均値(平年差)ブイは1m

表 沿岸各地の水温 (9月16～20日)

		(単位: °C)			
		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	21.3	-0.3	-0.5	-2.0
	鯨ヶ沢	21.8	-1.0	-2.3	-1.0
	平均	21.5	-0.7	-1.4	-1.5
津軽海峡	竜飛	21.4	-0.2	-0.8	-1.4
	佐井	21.2	-0.8	-0.8	-1.1
	蛇浦	-	-	-	-
	関根浜	19.8	-1.5	-1.8	-1.6
	平均	20.8	-0.8	-1.1	-1.4
陸奥湾	青森	21.4	-0.8	-1.2	-0.9
	茂浦	21.2	-0.4	-0.6	-0.5
	平館ブイ	21.3	-0.9	-1.7	-1.5
	青森ブイ	21.4	-0.6	-1.0	-1.2
	東湾ブイ	21.2	-0.5	-0.9	-1.1
太平洋	平均	21.3	-0.6	-1.1	-1.0
	尻労	17.6	-0.9	-1.8	-2.9
	泊	19.1	-1.0	-0.5	-1.7
	八戸	18.8	-0.4	-1.5	-1.3
	階上	19.9	-0.5	-0.7	-1.0
平均		18.8	-0.7	-1.2	-1.7
全体平均		20.5	-0.7	-1.2	-1.4

太平洋の海況

(9月14日～15日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は20℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べて変わっていません。これは前年同期と比べてわずかに低い水温です。

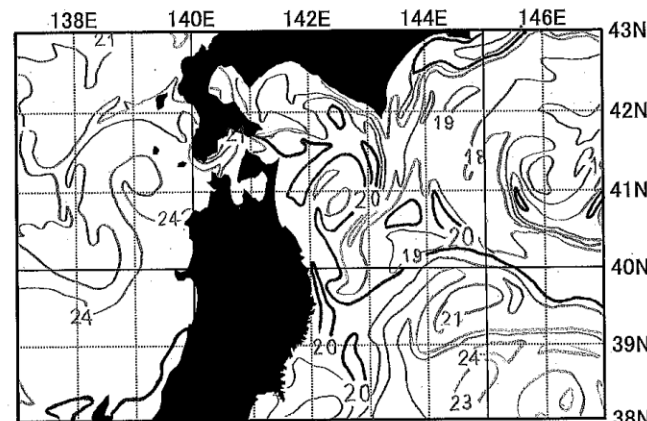
日本海の場合

(9月14日～15日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は23～24℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べてわずかに昇温しています。これは前年同期と比べわずかに低い水温です。



資料：(一社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 第48号 9月19日発行

○平成29年ヒラメ稚魚分布密度調査

当研究所では桁網(水工研Ⅱ型)を用いて、ヒラメの稚魚分布密度調査を継続して行っています。今年も日本海、太平洋でそれぞれ4回ずつ実施しましたので、その結果をお知らせします。

【日本海】

日本海では、つがる市沖8地点で調査を行いました(図1)。今年のヒラメの着底指数(月別水深別平均分布密度の最高値)は193(表1)であり、昭和55年以降の平均値147を上回る水準でした(図2)。今後の漁獲資源への加入が期待されます。

【太平洋】

太平洋では、三沢市沖8地点で調査を行いました(図1)。今年の着底指数は44(表1)であり、前年(着底指数26)を上回ったものの、平成11年以降の平均値53をやや下回る水準でした(図2)。今後の資源動向を注視する必要があります。

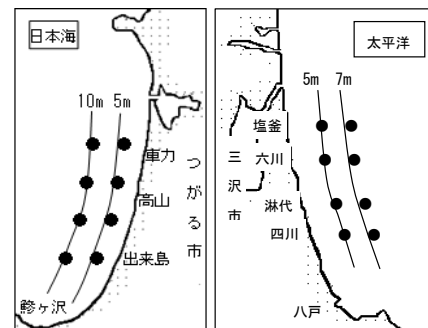


図1 調査海域 (●: 調査点)

表1 ヒラメ稚魚の分布密度

日本海	水深								(尾/1,000m ²)	
	5m				10m				5m	10m
	調査月日/調査点	出来島	高山南	高山北	車力	出来島	高山南	高山北	車力	平均
2017.6.28	32	39	79	41	9	8	9	9	49	9
2017.7.11	55	55	352	0	10	43	44	31	112	32
2017.8.5	147	169	272	179	24	62	69	25	193	44
2017.9.5	24	57	58	16	0	10	11	14	40	9
* 桁網の漁獲効率を0.28として算出した。										
太平洋	水深								(尾/1,000m ²)	
	5m				7m				5m	7m
	調査月日/調査点	四川目	淋代	六川目	塩釜	四川目	淋代	六川目	塩釜	平均
2017.7.4	0	0	0	0	0	5	0	0	0	1
2017.8.1	-	-	-	-	47	38	19	18	-	31
2017.8.22	57	23	26	23	10	32	21	22	29	23
2017.9.14	18	39	50	50	14	66	44	56	39	44
* 桁網の漁獲効率を0.28として算出した。										

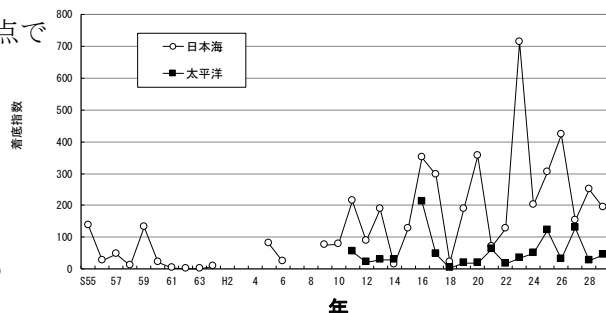


図2 ヒラメ着底指数の推移